

グローバル COE レポート 5

グローバル COE レポート 5: 第 1 & 2 回グローバル COE セミナー

Global COE Report 5

Global COE Report 5: The 1st and 2nd Global COE Seminar

中田大貴、宮下政司、曹振波

Hiroki Nakata, Masashi Miyashita, Zhen-Bo Cao

早稲田大学スポーツ科学学術院

Faculty of Sport Sciences, Waseda University

スポーツ科学研究, 7, 28-30, 2010年, 受付日:2010年3月2日, 受理日:2010年3月2日

2010年1月21日(木)、2月20日(土)の両日、早稲田大学・所沢キャンパスにて第1回、第2回グローバルCOEセミナーを開催した。本セミナーでは、グローバルCOEプログラムに登録している大学院生が、1人あたり15分間(質疑応答5分間)で自身の研究についての発表を行った。これまで本研究科での研究発表は、ゼミ形式で研究室ごとに行っていたが、グローバルCOEプログラムの遂行に伴い、プロジェクトご

とに発表を行うセミナー形式へと変更し、研究発表を行った。またこれまで隔たりのあった「文系・理系」の垣根を取り払ったことで、同じグローバルCOEプログラムに属する全ての学生および教員が、より広い視野で、学際的にディスカッションを行うことが可能となった。この革新的な試みは、近い将来必ずスポーツ科学・体育分野の発展に寄与するであろうと考える。

以下、セミナーの発表演題を記す。

1月21日(木)

<午前>

- | | |
|-------|--|
| 岩沼聡一朗 | 加齢に伴う足関節の柔軟性低下を規定する因子を探る |
| 野倉圭輔 | 運動による高齢ラットリンパ球の変動 |
| 太田恵 | 慢性腰痛患者に対する運動療法が生活の質に及ぼす影響 |
| 原田和弘 | 地域高齢者の筋力トレーニング実施を促す地域介入手法の開発 |
| 浅香明子 | 中高年ローイング愛好者の体幹部および脚部の骨格筋量 |
| 川西範明 | 運動トレーニングは高脂肪食餌誘導性肥満マウスの脂肪組織内マクロファージ活性型を変化させる |
| 金賢植 | 韓国地域高齢者における長期療養保険制度の認知度と身体活動、健康関連 QOL との関連 |
| 塩田耕平 | 運動が睡眠に及ぼす影響について |

<午後>

- | | |
|------|--|
| 高泉佳苗 | 食事バランスガイドの普及を通じたアクティブ・ライフの推進 |
| 小西真幸 | 1晩の断眠後に行う運動時のストレスホルモン反応 |
| 設楽佳世 | 光学3次元人体形状計測法に基づく子どもの体表面積の推定式開発 |
| 林勝龍 | 日本統治下三族協和の嘉義農林野球部—日本の報道から— |
| 春日芳美 | 戦前の女性体操教員養成学校の教育にみる女性観—女性体育家の女性観に着目して— |

部祐介	戦後のわが国における競技スポーツ観の形成について—スポーツ根性論を中心に—
國寶真美	インドネシア・バリ島における舞踊身体
佐保泰明	予測および非予測条件下におけるステップ動作の解析
庄子博人	Jリーグシーズンチケット購買者の地理的分布に影響を与える魅力要因

2月20日(土)

<午前>

林田はるみ	月経周期が持久性運動時の酸化ストレスに及ぼす影響
馬佳濠	中国成人における推奨身体活動量充足に関連する要因
井上夏香	水中運動が中高年の腰痛者に及ぼす影響
田口素子	女性選手のエネルギー代謝に関する研究—競技特性や体格の異なる選手の基礎代謝量の検討—
平山邦明	反動動作によるジャンプパフォーマンス増強効果の個人差
東洋功	コーナー走における身体の方位変化
阪口正律	ランニング時の下肢関節キネマティクス・キネティクスの性差
永見智行	野球投手の投球パフォーマンスについて

<午後>

橋本秀紀	月経周期が暑熱環境下持久性運動パフォーマンスに及ぼす影響
東原綾子	ハムストリングスの機能分化とハムストリングス肉離れ発生機序解明への示唆
藤田善也	クロスカントリースキーのバイオメカニクス研究
水口暢章	トップアスリートにおける道具使用の運動イメージ中の神経機構の解析—体性感覚が皮質脊髄路の興奮性に及ぼす影響—
吉倉秀和	スタジアム建設により誘発される地域イノベーションに関する研究
大金林太郎	感覚フィードバックに基づく動作学習機構に関する研究
笹木正悟	ビデオ映像からの運動動作解析—model based image matching technique を用いたパフォーマンス評価への応用—

